

令和3年11月16日 教育委員会会議録

- 1 日 時 令和3年11月16日(火) 午後3時00分～午後3時50分
- 2 場 所 10階 委員会開催室
- 3 出席委員 荒澤賢雄教育長、無着道子委員、白鳥樹一郎委員、中村篤委員、熊坂香織委員
- 4 出席者 伊藤尚之教育部長、高橋真枝管理課長（兼）広域炊飯施設建設室長、
伊藤利彦管理課学校施設整備室長、細谷直樹学校教育課長、
新關昭弘社会教育青少年課長、小関仁美少年自然の家所長、横倉明史図書館長、
佐藤誠学校給食センター所長、佐々木信江学校給食センター栄養管理室長、
浅井幹太商業高等学校事務長、事務局（管理課職員）

会議次第

- 1 開 会
- 2 前回会議録承認
- 3 議 案
 - 議案第37号 市議会の議決を経るべき議案に係る市長への意見の申出について
 - 1 令和3年度教育費12月補正予算について
 - 議案第38号 令和4年度震災による福島県等からの山形市立商業高等学校への受検に係る実施要綱について
 - 議案第39号 令和5年度山形市立商業高等学校入学者選抜基本方針について
- 4 報告事項
 - (1) 山形市教育振興基本計画の見直しについて
 - (2) 山形広域炊飯施設の費用負担等に係る協定の締結について
- 5 そ の 他
- 6 日 程 等
 - (1) 教育委員会の日程について
 - (2) 教育委員会主催（共催）の行事予定について
- 7 閉 会

会議録

1 開 会 教育長

2 前回会議録承認

3 議 案

教育長…本日の議事に入る前に、山形市教育委員会会議規則第7条第1項の規定により、会議を公開しない「秘密会」とすることについて、お諮りする。

本日の議案第37号「市議会の議決を経るべき議案に係る市長への意見の申出について」は、市議会提案前の議案に関する案件であることから、現時点では公開することが適当でないと認め、会議を公開しない「秘密会」としてよろしいか。

(全委員、異議なし。)

教育長…それでは、議案第37号については「秘密会」において審議することとし、その会議録等についても非公開とする。

<以下 非公開>

<非公開解除 以下公開>

教育長…次に、議案第38号「令和4年度震災による福島県等からの山形市立商業高等学校への受検に係る実施要綱について」説明をお願いします。

<学校教育課長より資料に基づき説明>

教育長…ただ今の説明についてご意見・ご質問はないか。

<各委員より「なし」の声>

教育長…それでは議案第38号について、原案のとおり承認してよろしいか。

<各委員より「はい」の声>

<原案のとおり承認>

教育長…次に、議案第39号「令和5年度山形市立商業高等学校入学者選抜基本方針について」説明をお願いします。

＜学校教育課長より資料に基づき説明＞

教育長…ただ今の説明についてご意見・ご質問はないか。

委員…やむを得ない事情で受検できなかった生徒への対応について、「やむを得ない事情」には新型コロナウイルス感染症の罹患も含まれるのか。

学校教育課長…具体的に県の方針で示されているのはインフルエンザ等の感染症であるが、新型コロナウイルス感染症については、再受験までの期間が短いため、想定に含まれない場合もあると考えられる。

教育長…その他、意見や質問等はあるか。

＜各委員より「なし」の声＞

教育長…それでは議案第39号について、原案のとおり承認してよろしいか。

＜各委員より「はい」の声＞

＜原案のとおり承認＞

4 報告事項

教育長…それでは報告事項に移ります。（１）「山形市教育振興基本計画の見直しについて」事務局から説明をお願いします。

＜管理課長より、資料に基づき説明＞

教育長…ただ今の説明について、意見・質問等はあるか。

＜各委員より「なし」の声＞

教育長…次に（２）「山形広域炊飯施設の費用負担等に係る協定の締結について」事務局より説明をお願いします。

<広域炊飯施設建設室長より、資料に基づき説明>

教育長…天童市が２年間だけ、協定を締結せずに米飯の影響を受けるとあるが、天童市が抜けた後、他の自治体の給食単価への影響はないか。

広域炊飯施設建設室長…天童市には、施設の目的外使用料を米飯単価に上乗せした額を支払ってもらうこととしている。この目的外使用料は山形市の収入となり、その収入が負担金に充てられ、協定を締結している他自治体の負担金が減ることになる。天童市が抜けた後は、当初の枠組みに戻るだけであり、天童市への米飯提供は、メリットはあるが大きなデメリットはないと考えている。

教育長…その他、意見・質問等はあるか。

<各委員より「なし」の声>

5 その他

教育長…委員よりその他意見・質問等はないか。

委員…ＩＣＴ支援員の活用状況と、関連して、ＩＣＴ活用訪問研修の内容を知りたい。

学校教育課長…ＩＣＴ支援員の活用状況について、概ね１学期間で２６８回、９６０時間の訪問実績となり、想定していた上限に近い状況である。その殆どが授業支援である。最近は教室での授業支援が多く、授業の準備を支援するための訪問もある。９月からは４名増員している。訪問研修については小学校１７校で２３回、中学校１１校で１１回、計３４回行っている。内容としては、ＧＩＧＡスクール構想の概要説明の後、タブレットやアプリケーションの操作説明等をしている。現在は、学校からの要請を受けて訪問研修を行っているが、学校間で差が出てきたように感じているので、今後さらに働きかけていきたい。

委員…タブレットの使用について、現場の教員から、一斉にアクセスが集中したことで動作が遅くなり、結果として紙媒体での学習に戻したというケースを聞いたが、学校によって通信容量の増強が必要と思うが可能か。

学校教育課長…理論上は、全校児童生徒が一斉にタブレットを使用した場合でも、問題なく動作するために、余裕を持った通信容量にかなり増強をしている。実際の学校の状況を調べ対応したい。

教育長…その他、意見・質問等はあるか。

<各委員より「なし」の声>

6 日程等

＜管理課長から、資料に基づき説明＞

7 閉会 教育長